

中国法定感染症発病概況 2018 年 6 月

The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd.
リサーチ・コンサルティング部門

■発病総数は例年より多い

当月発病総数は 890,852 例であり、前月比 1.9% 増加。過去平均（過去 3 年の同月および前後月の 9 カ月平均）比では 14.1% で、過去平均標準偏差（SD）1.8 であり、総数としては例年より多い。（図表 1）

■乙類は例年より少なく、丙類は例年より多い

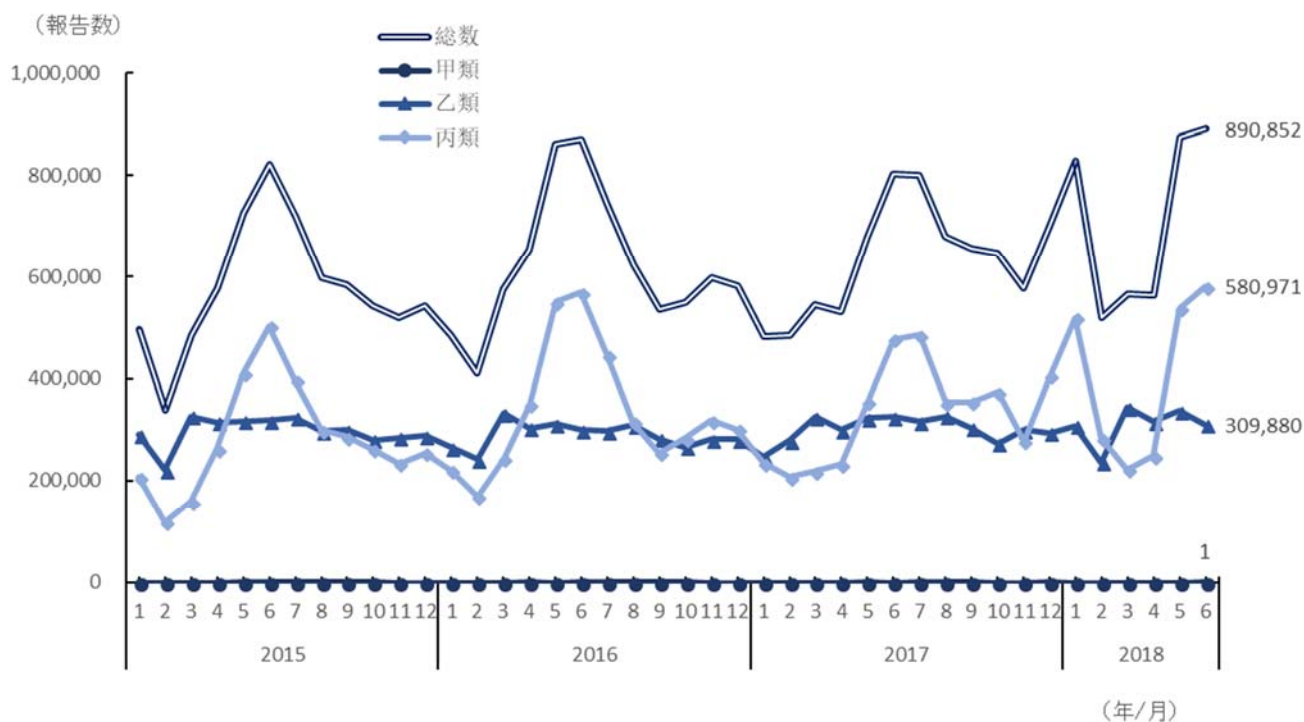
類型（甲乙丙）別*では、甲類でコレラが 1 件発生。

乙類は 309,880 例（前月比 -7.9%）、過去平均比 -1.5%、過去平均 SD -0.5 であり例年より少ない。

丙類は 580,971 例（前月比 +8.1%）、過去平均比 +24.7%、過去平均 SD +1.7 と例年より多い。（図表 1）

*）中国では、病気のうち 39 の感染症を甲類で 2 つ（ペスト、コレラ）、乙類 26、丙類 11 に分類。2013 年 11 月 1 日に、乙類であった新型インフルエンザ A(H1N1)pdm09 を丙類のインフルエンザに集約し、乙類に鳥インフルエンザ A(H7N9) を追加。2016 年 1 月からは、ウイルス性肝炎の内訳に D 型肝炎を追加。（本資料のウイルス性肝炎は、A 型、B 型、C 型、D 型、E 型、その他肝炎を合算。）

図表 1 発病数

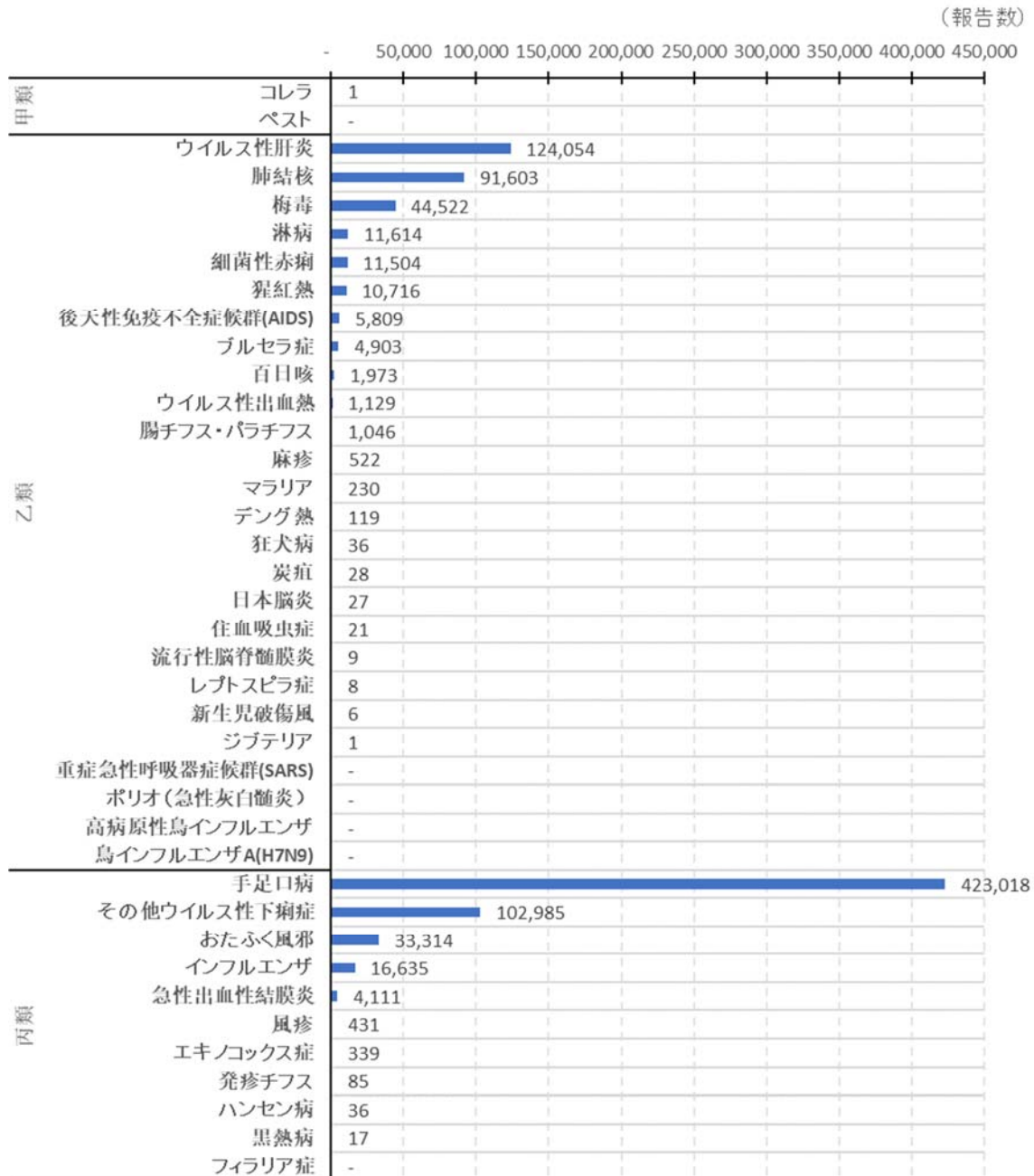


（資料）中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■「手足口病」が当月最多発生で、例年よりも多い

感染症別では、手足口病が423,018例であり、前月比+9.3%と増加し最も多く発生。また、過去平均比+30%、過去平均SD+1.3であり、発生数は多い(図表2、図表3)。

図表2 感染症別：発病数(当月)
〈類型別降順〉

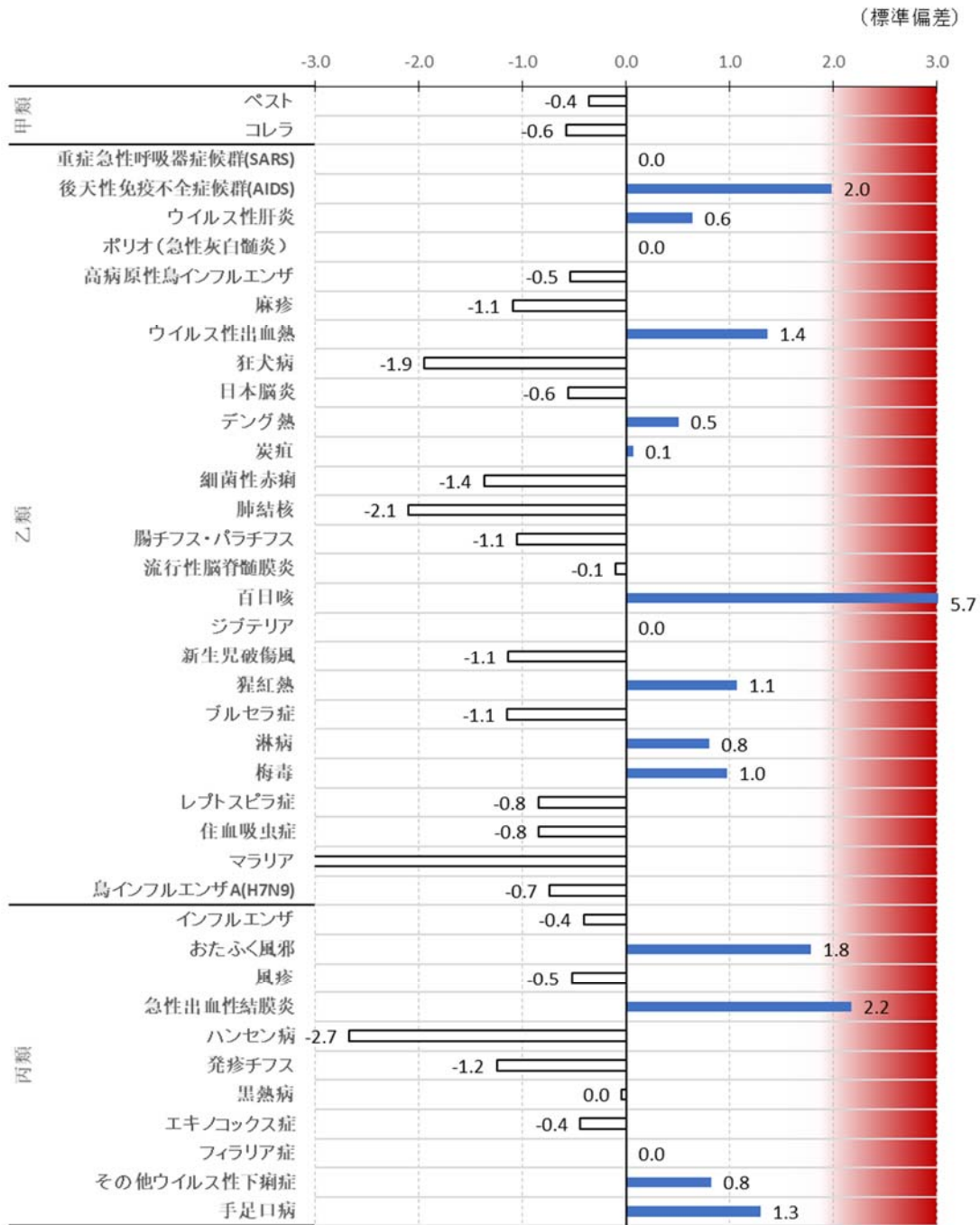


(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■3つの感染症が例年に比べ非常に多く発生

例年に比べ非常に多く発生（過去平均SDが+2.0以上）した感染症は、急性出血性結膜炎、後天性免疫不全症候群(AIDS)。(図表3)。

図表3 感染症別：過去平均SD（当月）
〈統計記載順〉

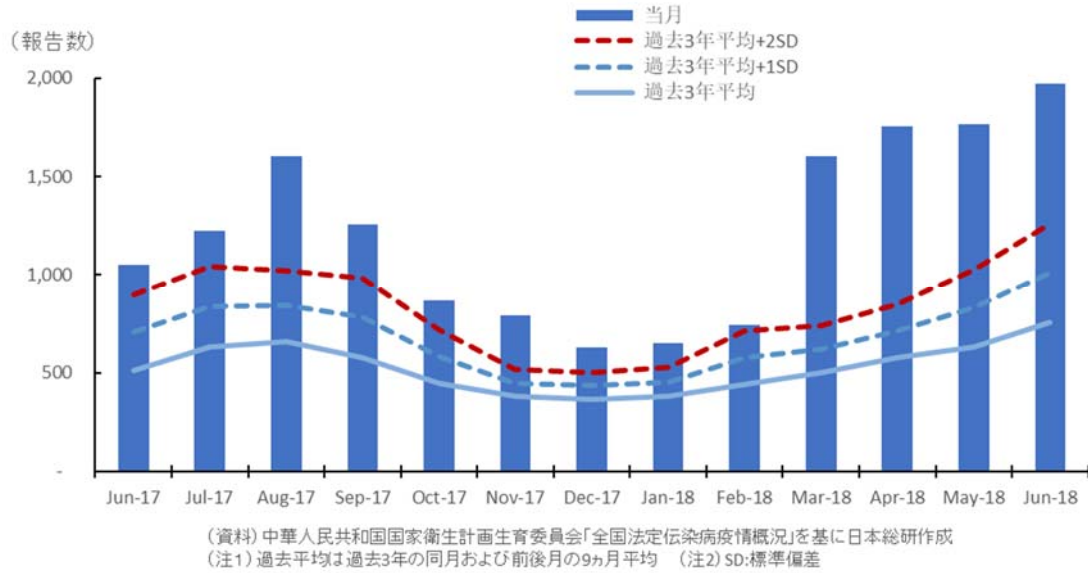


(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成
(注1) 過去平均は過去3年の同月および前後月の9ヵ月平均 (注2) SD 標準偏差

■百日咳: 13 カ月連続で例年より非常に多く発生

百日咳は1,973(前月比+11.8%)で、過去平均比+160.7%、過去平均SD+4.8であり14カ月連続して、例年より非常に多く発生(図表4)。

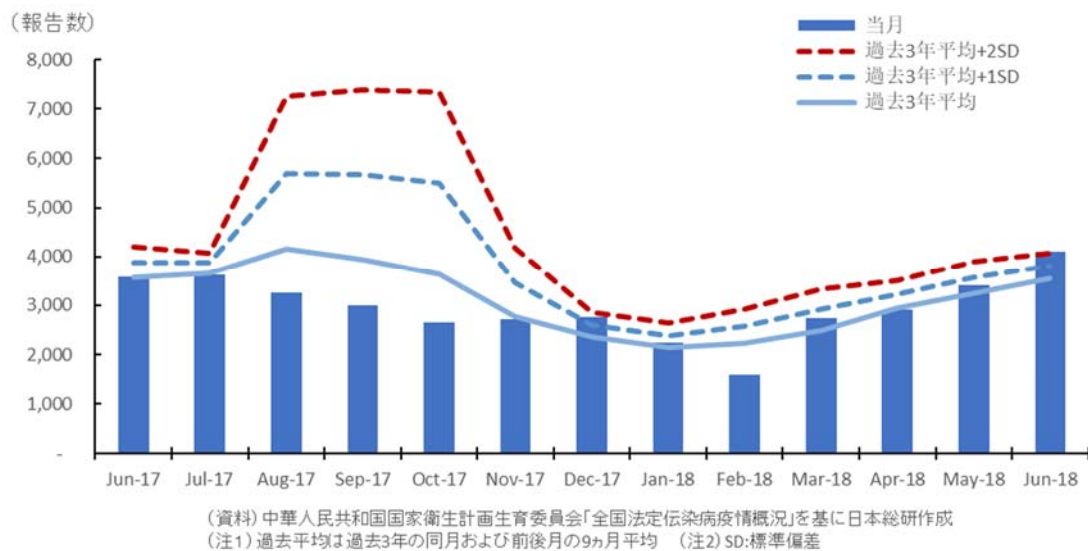
図表4 発病数(百日咳)



■急性出血性結膜炎: 当月は例年より非常に多く発生

急性出血性結膜炎は4,111(前月比+21.0%)で、過去平均比+15.5%、過去平均SD+2.2であり、当例年より非常に多く発生(図表5)。

図表5 発病数(急性出血性結膜炎)



参考：発病統計表(2018年06月)

病名	発病数	病名	発病数
甲乙丙類総計	890, 852		
甲乙類合計	309, 881	丙類合計	580, 971
ペスト	-	インフルエンザ	16, 635
コレラ	1	おたふく風邪	33, 314
重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	風疹	431
後天性免疫不全症候群(AIDS)	5, 809	急性出血性結膜炎	4, 111
ウイルス性肝炎	124, 054	ハンセン病	36
A型肝炎	1, 422	発疹チフス	85
B型肝炎	98, 491	黒熱病	17
C型肝炎	20, 373	エキノコックス症	339
D型肝炎	45	フィラリア症	-
E型肝炎	2, 294	その他ウイルス性下痢症	102, 985
未分類型肝炎	1, 429	手足口病	423, 018
ポリオ(急性灰白髄炎)	-		
高病原性鳥インフルエンザ	-		
麻疹	522		
ウイルス性出血熱	1, 129		
狂犬病	36		
日本脳炎	27		
デング熱	119		
炭疽	28		
細菌性赤痢	11, 504		
肺結核	91, 603		
腸チフス・パラチフス	1, 046		
流行性脳脊髄膜炎	9		
百日咳	1, 973		
ジブテリア	1		
新生児破傷風	6		
猩紅熱	10, 716		
ブルセラ症	4, 903		
淋病	11, 614		
梅毒	44, 522		
レプトスピラ症	8		
住血吸虫症	21		
マラリア	230		
鳥インフルエンザ A(H7N9)	-		

(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

本資料は情報提供を目的に作成されたものであり、取引の誘引を意図したものではありません。また、2018年7月17日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものであるが、内容に誤りがないことを保証するものではなく、情報の正確性・完全性・網羅性・商用性については、一切の保証をするものではない。

中国法定感染症発病概況 2018年6月

Copyright (C) 2018 The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd. All Rights Reserved.